

選 定 結 果 書

1. 業 務 名:弘前大学(本町)放射線安全総合支援センター研修棟(仮称)新営その他設備設計業務

2. 選定通知日:令和7年2月3日

3. プロポーザルの方式:簡易公募型プロポーザル方式(拡大)

4. 公示日:令和7年1月16日

5. 特定日:令和7年2月19日

○選定手続きに係る事項

参加表明書提出者名	選定の有無	非 選 定 理 由
株式会社 婦木建築設備事務所	○	

選 定 結 果 書

1. 業 務 名:弘前大学(本町)放射線安全総合支援センター研修棟(仮称)新営その他設備設計業務

2. 選定通知日:令和7年2月3日

3. プロポーザルの方式:簡易公募型プロポーザル方式(拡大)

4. 公示日:令和7年1月16日

5. 特定日:令和7年2月19日

○選定手続きに係る事項

参加表明書提出者名	選定の有無	非 選 定 理 由
株式会社 婦木建築設備事務所	○	

技術提案書評価表

1.弘前大学(本町)放射線安全総合支援センター研修棟(仮称)新営その他設備設計業務

2.簡易公募型プロポーザル方式(拡大)

区分		配点	(株) 婦木建築設備事務所	備考
評価項目	評価事項	評価のウエイト	点数	
担当予定技術者の能力	総括技術者の資格	10.0	10.0	
	主任技術者の資格(建築(意匠))	5.0	5.0	
	主任技術者の資格(建築(構造))	5.0	5.0	
	総括技術者の主要業務の実績	10.0	10.0	
	総括技術者の同種又は類似業務の実績	20.0	16.0	
	主任技術者の同種又は類似業務の実績(建築(意匠))	10.0	8.0	
	主任技術者の同種又は類似業務の実績(建築(構造))	10.0	10.0	
	小計	70.0	64.0	
技術提案書の提出者の能力	技術者数	10.0	2.0	
	技術力	10.0	6.0	
	主要業務の実績	10.0	10.0	
	同種又は類似業務の実績	20.0	20.0	
	ワーク・ライフ・バランス等の推進	10.0	0.0	
	小計	60.0	38	
業務の実施方針	業務内容の理解度	30.0	21.6	
	実施方針の妥当性	30.0	20.4	
	実施手法の妥当性	30.0	21.6	
	工程計画の妥当性	30.0	19.2	
	技術者配置計画の妥当性	30.0	20.4	
	小計	150.0	103.2	
課題に対する提案	平時は放射線安全に関する研修・実習機能で運用しつつ、有事の際は原子力災害対策戦略本部としてまとまったスペースの使用が可能となる空間の構成など、オープンスペースを基本としつつ小規模に区切ることも可能なスペースの計画について	50.0	32	
	工期短縮、建設コスト縮減の提案について	50.0	36	
	施設の安全確保とメンテナンス及び更新の容易性を考慮した長寿命化に向けた設計上の考え方について	30.0	20.4	
	環境に配慮した技術を積極的に利用したZEBOriented相当(40%以上の一次エネルギー消費量削減)の実現について	20.0	15.2	
	小計	150.0	103.6	
合計		430.0	308.8	
順位			1	
特定			○	

見 積 結 果 一 覧 表

件 名 弘前大学（本町）放射線安全総合支援センター研修棟（仮称）新営その他設備
設計業務

見積日時 令和7年 3 月 4 日 11時00分

業 者 名	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	備 考
	金 額	金 額	金 額	金 額	
1. (株) 婦木建築設備事務所	円 25,100,000	円 24,600,000	円 15,100,000	円 14,100,000	○決定
2.					
3.					
業 者 名	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回	
	金 額	金 額	金 額	金 額	
1. (株) 婦木建築設備事務所	円 14,000,000	円 13,000,000	円 12,500,000	円 ○ 12,000,000	
2.					
3.					
上記金額は見積書に記載された金額で、当該金額に消費税及び地方消費税相当額を加算した金額が法律上の見積価格である。					
<ul style="list-style-type: none"> ・見積書記載金額 12,000,000円(落札金額 13,200,000円)で(株) 婦木建築設備事務所に決定 ・予 定 価 格 12,260,000円(消費税及び地方消費税相当額を控除した金額) 					
上記のとおり相違ないことを証明する。					
令和7年 3 月 4 日					
職 名 企画グループ係長 氏 名 池 田 健					